

定期作況報告

平成 12年 5月
(5月 20日現在)

北海道立北見農業試験場

1 . 気象経過

1) 前年 9 月以降の経過

9 月：上旬の最高気温は平年に比べ極めて高く、最低気温は高く、平均気温は極めて高かった。中旬の最高気温は平年に比べ極めて高く、最低気温はやや低く、平均気温はやや高かった。下旬の最高気温は平年に比べ高く、最低気温は平年並で、平均気温は高かった。降水量は上旬、中旬、下旬とも平年よりやや少なかった（月合計63.0mmで平年の42%）。日照時間は上旬、中旬、下旬とも多かった（月合計171.5時間で平年の156%）。

10月：上旬の最高気温は平年に比べやや高く、最低気温はやや低く、平均気温はやや低かった。中旬の最高気温は平年に比べやや低く、最低気温は極めて低く、平均気温はやや低かった。下旬の最高気温は平年に比べやや高く、最低気温は極めて高く、平均気温は高かった。降水量は上旬が平年より多く、中旬がやや少なく、下旬がやや多かった（月合計92.5mmで平年の162%）。日照時間は上旬がやや多く、中旬が平年並、下旬が平年並であった。（月合計158.8時間で平年の111%）。

11月：上旬の最高気温と最低気温は平年並で、平均気温は平年よりやや低かった。中旬の最高気温、最低気温、平均気温はいずれも平年よりやや低かった。下旬の最高気温は平年より高く、最低気温、平均気温はいずれも平年並であった。降水量は上旬、中旬が平年並で、下旬が平年より少なかった（月合計23.5mmで平年の46%）。日照時間は上旬が平年よりやや多く、中旬が平年並で、下旬が多かった（月合計151.7時間で平年の125%）。

2) 根雪期間中の経過

12月：上旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温は極めて低く、平均気温は低かった。中旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温、平均気温は極めて低かった。下旬の最高気温、最低気温、平均気温は平年並であった。降水量は上旬が平年よりやや多く、中旬がやや少なく、下旬が平年並であった（月合計43.5mmで平年の104%）。日照時間は上旬が平年並で、中旬が平年よりやや多く、下旬が平年並であった（月合計132.9時間で平年の117%）。

1月：上旬の最高気温は平年よりやや高く、最低気温は極めて高く、平均気温は高かった。中旬の最高気温、最低気温は平年並で、平均気温はやや高かった。下旬の最高気温、最低気温、平均気温はいずれも平年より極めて低かった。降水量は上旬と中旬が平年より多く、下旬がやや多かった（月合計68.0mmで平年の233%）。日照時間は上旬と中旬が平年よりやや少なく、下旬が平年並であった（月合計109.2時間で平年の94%）。

2月：上旬の最高気温、最低気温、平均気温は平年より低かった。中旬の最高気温は平年より低く、最低気温、平均気温はいずれも極めて低かった。下旬の最高気温、最低気温、平均気温はいずれも平年より極めて低かった。降水量は上旬、中旬、下旬とも平年並であった（月合計11.5mmで平年の43%）。日照時間は上旬が平年より多く、中旬が平年並で、下旬がやや多かった（月合計155.3時間で平年の122%）。

3月：上旬の最高気温は平年よりやや高く、最低気温、平均気温は平年並であった。中旬の最高気

温、最低気温は平年より極めて低く、平均気温は低かった。下旬の最高気温、最低気温は極めて低く、平均気温は低かった。降水量は上旬が平年並、中旬がやや多く、下旬が多かった（月合計63.5mmで平年の214%）。日照時間は上旬がやや多く、中旬と下旬がやや少なかった（月合計163.3時間で平年の92%）。

3) 融雪期以降の経過

4月：上旬の最高気温は平年並で、最低気温は平年より低く、平均気温は平年並であった。中旬の最高気温は平年より極めて低く、最低気温は平年並で、平均気温はやや低かった。下旬の最高気温は平年より極めて低く、最低気温はやや低く、平均気温は極めて低かった。降水量は上旬、中旬、下旬とも平年より多かった。（月合計157.5mmで平年の371%）。日照時間は上旬が平年より多く、中旬がやや少なく、下旬が少なかった（月合計125.5時間で平年の89%）。

5月：上旬の最高気温は平年より極めて高く、最低気温は高く、平均気温は極めて高かった。中旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温は高く、平均気温は平年並であった。降水量は上旬が平年より少なく、中旬が平年並であった。日照時間は上旬が平年よりやや多く、中旬が平年並であった。

なお、根雪始は平年より1日遅い12月6日、融雪期は平年より10日遅い4月18日で、根雪期間は平年より10日間長い135日間であった。耕鋤始は平年より9日遅い5月5日であった。

季節表

項目 年次	初霜 月・日	降雪始 月・日	根雪始 月・日	融雪期 月・日	根雪期間 日数	耕鋤始 月・日	降雪終 月・日	晩霜 月・日
本年	平成11年 10.4	10.17	12.6	平成12年 4.18	135	5.5	4.28	-
平年	10.10	11.4	12.5	4.8	125	4.26	5.1	5.23
比較	6	18	1	10	10	9	3	-

注) 観測は北見農試(訓子府町弥生)で行い、平年値は前10か年の平均値である。

気象表

項目 月・旬	平均気温()			最高気温()			最低気温()			降水量(mm)			日照時間(h)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平成11年 上	19.8	16.8	3.0	25.9	21.3	4.6	14.3	12.5	1.8	13.5	33.4	19.9	60.2	38.1	22.1
9月 中	15.6	14.7	0.9	22.0	19.5	2.5	9.4	10.2	0.8	118.5	57.2	38.7	53.8	38.0	15.8
下	14.4	12.7	1.7	19.8	17.5	2.3	8.3	8.2	0.1	31.0	58.1	27.1	57.5	33.7	23.8
上	9.7	10.3	0.6	16.8	15.9	0.9	4.1	4.7	0.6	35.5	14.3	21.2	56.5	45.2	11.3
10月 中	7.8	9.1	1.3	13.9	14.8	0.9	0.5	3.7	3.2	6.5	23.5	17.0	46.0	45.5	0.5
下	8.3	6.7	1.6	13.4	12.5	0.9	3.8	1.3	2.5	50.5	19.2	31.3	56.3	52.2	4.1
上	2.9	4.1	1.2	9.0	9.5	0.5	-1.5	-1.3	0.2	12.0	17.4	5.4	52.9	43.9	9.0
11月 中	0.9	1.6	0.7	5.9	6.7	0.8	-4.4	-3.2	1.2	10.0	14.3	4.3	41.8	39.3	2.5
下	0.0	-0.2	0.2	6.0	4.2	1.8	-4.5	-4.7	0.2	1.5	19.0	17.5	57.0	37.8	19.2
上	-4.6	-2.7	1.9	0.3	1.8	1.5	-11.0	-7.2	3.8	29.0	17.5	11.5	37.4	34.8	2.6
12月 中	-9.5	-6.3	3.2	-1.9	-1.3	0.6	-15.0	-11.7	3.3	1.5	7.9	6.4	59.1	37.7	21.4
下	-6.6	-6.7	0.1	-1.7	-1.6	0.1	-11.5	-11.8	0.3	13.0	16.4	3.4	36.4	41.0	4.6
平成12年 上	-6.3	-8.4	2.1	-1.5	-2.7	1.2	-11.7	-14.2	2.5	24.5	6.9	17.6	30.7	34.6	3.9
1月 中	-7.9	-8.9	1.0	-3.1	-3.5	0.4	-14.2	-14.6	0.4	24.5	9.6	14.9	28.2	36.0	7.8
下	-13.4	-10.1	3.3	-7.0	-4.3	2.7	-19.5	-16.0	3.5	19.0	12.7	6.3	50.3	46.1	4.2
上	-11.6	-9.7	1.9	-5.5	-3.6	1.9	-18.2	-16.2	2.0	3.0	8.7	5.7	62.3	45.7	16.6
2月 中	-10.9	-8.0	2.9	-3.8	-2.2	1.6	-17.6	-14.5	3.1	6.0	8.2	2.2	42.4	46.2	3.8
下	-12.1	-6.1	6.0	-6.0	-0.8	5.2	-18.6	-11.9	6.7	2.5	9.6	7.1	50.6	35.2	15.4
上	-5.7	-6.0	0.3	1.0	-0.4	1.4	-12.3	-12.5	0.2	5.5	6.4	0.9	62.2	57.6	4.6
3月 中	-5.5	-3.2	2.3	-0.9	1.9	2.8	-11.7	-8.9	2.8	11.5	8.7	2.8	46.3	52.1	5.8
下	-3.6	-1.3	2.3	1.3	3.9	2.6	-9.9	-7.3	2.6	46.5	14.6	31.9	54.8	67.3	12.5
上	2.1	2.3	0.2	7.1	7.3	0.2	-4.9	-2.7	2.2	30.0	10.7	19.3	69.1	46.4	22.7
4月 中	2.1	3.4	1.3	5.7	8.9	3.2	-1.4	-1.8	0.4	66.5	11.0	55.5	29.8	44.9	15.1
下	3.7	7.3	3.6	7.8	13.4	5.6	0.3	1.0	0.7	61.0	20.7	40.3	26.6	50.0	23.4
上	10.3	7.8	2.5	16.7	13.5	3.2	4.3	2.1	2.2	0.5	26.8	26.3	54.8	42.5	12.3
5月 中	10.6	10.3	0.3	15.2	16.3	1.1	6.2	4.4	1.8	18.5	18.0	0.5	43.4	43.6	0.2

注) 観測値は置戸町境野のアメダスによる。平年値は前10か年の平均値である。

2 . 当場の作況

1) 秋播小麦

作況：やや良

事由：播種は平年並みの9月13日に行った。出芽は平年より1日遅い9月22日で良好であった。根雪始めは平年より1日遅い12月6日であった。秋期の生育はほぼ平年並みであった。冬期の気温は平年より低く、融雪期は4月18日で平年より10日遅かったが融雪剤を散布した圃場では5日程度融雪が早かった。積雪期間は135日で平年の125日より10日間長かったが雪腐病の被害はほとんどなかった。4月中旬以降の低温により、草丈は平年を数cm下回っており、生育はやや遅れていると判断されるが、茎数は平年をかなり上回っている。

以上のことから目下の作況はやや良である。

品種名	播種期(月・日)			出芽期(月・日)			草丈(cm)			茎数(本/m ²)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
タクネコムギ	9.13	9.14	1	9.22	9.21	1	43.0	44.6	1.6	1826	1370	456
ホクシン	9.13	9.13	0	9.22	9.21	1	38.7	43.1	4.4	1797	1354	443
チホクコムギ	9.13	9.13	0	9.22	9.21	1	39.9	41.7	1.8	1990	1480	510
ホロシリコムギ	9.13	9.13	0	9.22	9.21	1	43.0	45.7	2.7	1905	1604	301

注) 平年値は前7か年中、「タクネコムギ」は平成6年、8年、「ホロシリコムギ」、「チホクコムギ」は平成5年、8年を除く5か年の平均。ただし、「ホクシン」は平成8年、10年を除く3か年の平均。「ホクシン」の播種量は255粒/m²、その他の品種の播種量は340粒/m²。

2) 春播大麦(二条大麦)

作況：平年並

事由：耕種始が平年より遅れたため、播種期は平年より4日遅い5月8日であった。播種後の気温が高かったため、出芽に要した日数は平年より短く、出芽期は平年より1日遅い5月17日であった。出芽後の気温も高かったため、草丈は平年よりやや長かった。

以上のことから目下の作況は平年並である。

品種名	播種期(月・日)			出芽期(月・日)			草丈(cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
りょうふう	5.8	5.4	4	5.17	5.16	1	9.6	7.7	1.9

注) 平年値は前7か年中、平成5、7年を除く5か年平均。

3) 春播小麦

作況：やや不良

事由：融雪期は4月18日で平年より10日遅かった。4月29日から30日にかけて20数cmの積雪があり、圃場の乾燥が遅れ、耕鋤始めは平成年より9日遅い5月5日、播種も平年より9日遅い5月7日に行った。播種後の平均気温は平年並かやや高く、出芽期は平年より5日遅い、5月17日であった。草丈は平年をかなり下回っているが、茎数はほぼ平年並みである。

以上のことから目下の作況はやや不良である。

品種名	播種期(月・日)			出芽期(月・日)			草丈(cm)			茎数(本/m ²)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
ハルユタカ	5.7	4.28	9	5.17	5.12	5	5.7	12.0	6.3	329	342	13

注) 平年値は前7か年中、5年、9年を除く5か年の平均。

4) てんさい

作況：平年並

事由：播種はほぼ平年並に行い、育苗期間中の生育は順調であった。4月下旬の降雪の影響は少なく、移植は平年並の5月10日に行った。また、移植後の天候も平年並であり、生育は順調である。

以上のことから、目下の作況は平年並である。

栽培法	品 種 名	播種期(月・日)			移植期(月・日)			出芽期(月・日)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
移植	モノホマレ	3.27	3.28	1	5.10	5.11	1	-	-	-
	ストーク	3.27	3.28	1	5.10	5.11	1	-	-	-
直播	モノホマレ	5.10	5.11	1	-	-	-	5.20	5.23	3

注) 平年値は前7か年中、移植栽培の「ストーク」は平成7、10年を除く5か年の平均、移植栽培の「モノホマレ」は平成7、10年を除く5か年の平均、直播栽培は平成5、10年を除く5か年の平均。

5) 牧草

作況：平年並

事由：冬枯れ程度は無～少で、特にオーチャードグラスで被害が見られた。萌芽期はシロクローバが平年より3日早かった他は平年より3～9日遅かった。草丈は単播区のチモシーが平年より2cm低かった他は平年並か平年より3～9cm高かった。全体被度は平年よりやや高かったが、マメ科被度は平年並か平年より低かった。

以上のことから目下の作況は平年並である。

各草地の5月18日調査結果

草 地		冬枯 程度	萌芽期(月・日)			草丈(cm)		
			本年	平年	比較	本年	平年	比較
混播	オーチャードグラス	微	5.2	4.27	5	40	34	6
	シロクローバ		4.21	4.24	3	21	18	3
	チモシー	無	4.27	4.23	4	41	32	9
	アカクローバ		4.24	4.21	3	23	20	3
単播	オーチャードグラス	少	5.7	4.28	9	35	35	0
	チモシー	微	5.2	4.26	6	34	36	2

各草地の5月18日調査結果（続き）

草 地		全体被度（％）			マメ科被度（％）		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
混播	オーチャードグラス シロクローバ	96	92	4	49	49	0
	チモシー アカクローバ	99	91	8	48	56	8

- 注) 1. 各草種の品種はオーチャードグラスが「キタミドリ」、シロクローバが「カリフォルニアラジノ」、チモシーが「ノサップ」、アカクローバが「サッポロ」である。
2. 平年値は平成5年から平成11年までの前7か年のうち、オーチャードグラス・シロクローバ混播草地は平成9年と平成10年を、他の3草地は平成7年と平成11年を除く5年間の平均である。
3. 冬枯程度は、無：0％、微：1～20％、少：21～40％、中：41～60％、多：61～80％、甚：81～100％枯死をそれぞれ示す。また、混播草地の冬枯程度は、イネ科・マメ科両者の枯死割合である。

6) たまねぎ

作況：やや不良

事由：播種は平年より4日遅い3月13日に行い、出芽期は平年より6日遅い3月29日であった。その後の気温が平年より低く経過し、特に4月中・下旬の最高気温が平年より3～4度も低かったため、生育は遅れ、移植時の苗は草丈・葉数・葉鞘径とも平年をやや下回った。また、4月中・下旬の降雪とその後の低温で圃場の乾燥は遅れたが、5月上旬に好天が続いたため、移植は平年並みの5月16日に行うことができた。

以上のことから目下の作況はやや不良である。

品種名	播種期（月・日）			出芽期（月・日）			移植期（月・日）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
スーパー北もみじ	3.13	3.9	4	3.29	3.23	6	5.16	5.17	1
北もみじ	3.13	3.10	3	3.28	3.23	5	5.16	5.17	1
改良オホーツク1号	3.13	3.9	4	3.27	3.21	6	5.16	5.17	1

注) 平年値は、「スーパー北もみじ」が平成7～11年、「北もみじ」が平成6、8～11年、「改良オホーツク1号」が平成4、7～9、11年のそれぞれ5か年の平均。

品種名	草丈（cm）			葉数（枚）			葉鞘径（mm）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
スーパー北もみじ	22.4	25.9	3.5	2.7	3.3	0.6	3.3	4.0	0.7
北もみじ	22.8	27.6	4.8	2.5	3.1	0.6	3.1	3.9	0.8
改良オホーツク1号	25.4	28.5	3.1	2.7	3.3	0.6	3.4	3.9	0.5

注) 平年値は、「スーパー北もみじ」が平成7～11年、「北もみじ」が平成6、8～11年、「改良オホーツク1号」が平成4、7～9、11年のそれぞれ5か年の平均。

付表 各作物の耕種概要(1)

作物名	一区面積 m ²	反復	前作物	畦幅 cm	株間 cm	一株 本数	播種粒数	播種量	株数
							粒/m ²	kg/10a	株/10a
1.秋播小麦	6.0	4	緑肥大豆	30.0	条播	-	340(255)	-	-
2.二条大麦	7.2	4	菜豆	30.0	条播	-	340	-	-
3.春播小麦	7.2	4	緑肥大豆	30.0	条播	-	340	-	-
4.とうもろこし	11.2	3	緑肥えん麦	66.0	25.0	1	-	-	6,060
5.大豆	9.6	3	緑肥とうもろこし	60.0	20.0	2	-	-	8,333
6.小豆	9.6	3	緑肥とうもろこし	60.0	20.0	2	-	-	8,333
7.菜豆	9.6	3	緑肥とうもろこし	60.0	20.0	2	-	-	8,333
8.ばれいしょ	25.9	2	とうもろこし	72.0	30.0	1	-	-	4,630
9.てん菜	100	3	緑肥とうもろこし	60.0	23.8	1	-	-	7,003
10.牧草 OG・WC混播草地	12.5	4	緑肥えん麦	散播	-	-	-	OG:0.9 WC:0.4	-
TY・RC混播草地	12.5	4	緑肥えん麦	散播	-	-	-	TY:1.0 RC:0.4	-
OG単播草地	6.0	4	緑肥えん麦	60.0	条播	-	-	1.0	-
TY単播草地	6.0	4	緑肥えん麦	60.0	条播	-	-	1.0	-
11.たまねぎ	18.0	2	たまねぎ	30.0	10.5	1	-	-	3,175

注) 秋播小麦の播種粒数欄の()内は「ホクシン」の値を示す。

付表 各作物の耕種概要(2)

作物名	施肥量 (kg/10a)					備考		
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥			
1.秋播小麦	9.0	14.4	9.6	4.0	3,000	炭カル:150		
2.二条大麦	4.0	16.2	9.4	3.4				
3.春播小麦	10.0	18.0	12.0	5.0				
4.とうもろこし	14.0	22.0	12.0	4.0				
5.大豆	1.8	20.0	7.8	3.0				
6.小豆	4.0	20.0	11.2	4.0				
7.菜豆	4.0	16.0	9.3	3.3				
8.ばれいしょ	8.0	20.0	14.0	5.0				
9.てん菜	15.0	21.3	13.8	5.0				
10.牧草 OG・WC混播草地	6.0	12.0	14.6	2.5			造成時	炭カル:200 ダブリン:50
TY・RC混播草地	6.0	12.0	14.0	2.5			同上	
OG単播草地	16.5	15.0	16.5	2.3	同上			
TY単播草地	14.5	15.0	14.5	2.3	同上			
11.たまねぎ	15.0	50.0	15.0	5.3		炭カル:160		

注) OGはオーチャードグラス、WCはシロクローバ、TYはチモシー、RCはアカクローバを示す。